

令和4年5月10日

維持管理計画書

1. 維持管理の基本的事項

① 事業者名

株式会社クリーンコーポレーション
代表取締役 大角忠義

② 施設の設置場所

山梨県北杜市高根町下黒沢字坂上27-7外1筆

③ 保守点検責任者

株式会社クリーンコーポレーション
東京支店長 藤本雄司

④ 事業区内の面積、発電出力（合計出力）

12,941 m² 990.0 KW (1,066.7 KW)

⑤ 運転開始年月日

2014年2月5日

⑥ 維持管理の内容

（施設全般）

・定期的な点検により、不具合が発生している場合は修繕等を行い、施設が適正に運転されている状態を維持する。

・遠隔監視等により異常を確認した場合は、対応できる体制を構築する。

（太陽光発電設備）

・運転に支障が生じるような変形がないことや設備損壊がないよう適正に管理する。

（付帯施設）

・側溝等が正常に機能する状態を維持する。

（事業区域）

・草刈り等を実施し事業区域内を適正な状態に維持する。

・土地の形質の変化がないか巡回を実施し確認し、必要に応じて修繕等を実施し保全に努める。

・事業区域内の安全を維持するため、フェンスや監視装置が正常に機能しているか

を確認し保全に努める。

⑦ 損害保険の加入状況

損害保険ジャパン株式会社 企業総合補償保険（地震付保）

（保険の内容）

- ・ 建物・設備総合

⑧ 事業を廃止する際の対応

（廃止に要する費用の確保に関する対応）

- ・ 試算除去債務として認識
- ・ 費用は積立で対応

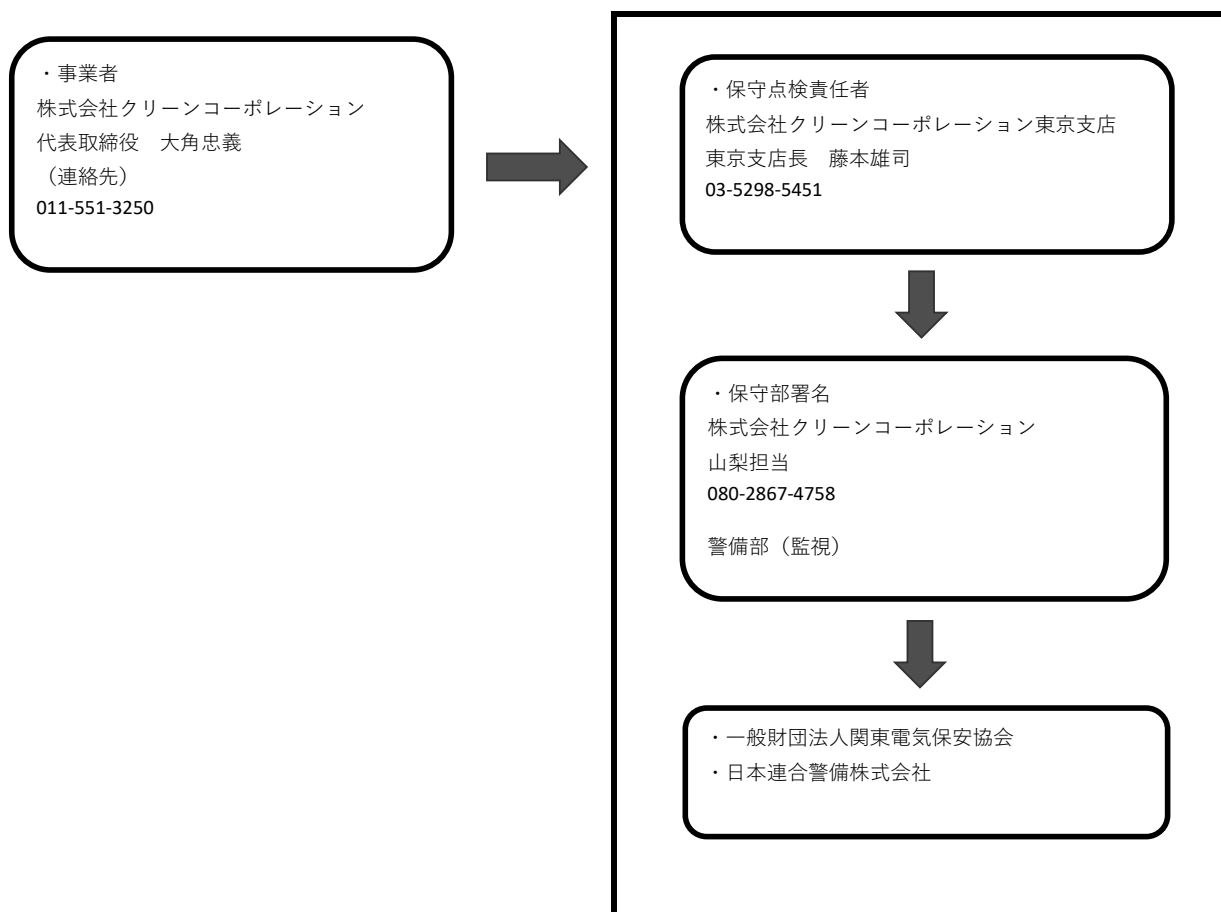
（太陽光発電設備の処分方法）

- ・ 産廃業者にて処分予定

（廃止後の事業区域の利用計画）

- ・ 現状回復を予定

2. 維持管理の実施体制



NO	対象	点検箇所	点検項目	点検方法	点検終期	備考
1	太陽電池アレイ	太陽電池モジュール	著しい汚れ、傷、破損がないか	目視	月1回	
			端子箱の破損、著しい変形がないか	目視	月1回	
		コネクタ	フレームの破損、著しい変形がないか	目視	月1回	
			破損等がなく正常に接続されているか	目視	月1回	
		ケーブル	配線の異常がないか	目視	月1回	
			電線管	破損、変形がなく固定されているか	目視	月1回
		接地線	接地線に異常がないか	目視	月1回	
		架台	架台の変形や変質がないか 固定強度に懸念がないか。ボルト等の緩みがないか	目視	月1回	
2	接続箱	本体	著しい汚れ、傷、破損がないか	目視	月1回	
			固定ボルト等の緩みがないか	目視	月1回	
			コーキング等防水処理に異常がないか	目視	月1回	
3	漏電遮断機	本体	配線に著しい汚れ、破損がないか	目視	月1回	
			本体に著しい汚れ、変形、破損がないか	目視	月1回	
4	排水設備	排水溝	水路につまりがないか	目視	月1回	
			亀裂、破損がないか	目視	月1回	
			排水設備以外への漏水がないか	目視	月1回	
5	フェンス	本体	著しい汚れ、破損がないか	目視	月1回	
			標識や危険看板等の落下がないか	目視	月1回	
			入口の施錠や開閉に異常がないか	目視	月1回	
		無断侵入者がいないか	--	--	監視カメラにて24時間監視している。異常があった場合には、現地警備会社のセキュリティ要員が対応する	
6	進入路、管理道	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がないか	目視	月1回	
			周辺への土砂の流出がないか	目視	月1回	
			雨水等により通路に異常がないか	目視	月1回	
			草木の繁茂の状態はどうか	目視	月1回	
7	パワーコンディショナー	本体	著しい汚れ、破損がないか	目視	月1回	
			固定ボルト等の緩みがないか	目視	月1回	
			コーキング等防水処理に異常がないか	目視	月1回	
			設備室内の状況	目視	月1回	
	運転時の異常がないか	--	--	本社の自動監視モニターで管理している。異常時にはエラーメッセージを本社警備部で受信し対処している。状況に応じ関東電気保安協会やメーカーで対処する		
監視装置	本体	パワーコンディショナー接地場所の温度管理に異常はないか	目視	月1回	温度異常時にはパワーコンディショナーが自動停止となる。本社警備部がエラーメッセージを受信し、保安点検責任者に連絡し復旧を図る	
		パワーコンディショナー運転状況監視装置に異常はないか	--	--	本社の自動監視装置の異常時には本社システム要員で対処している。状況に応じメーカーで対処する	
8	監視カメラ	カメラ	設置に異常はないか	目視	月1回	
9	気象計設備	本体	設置設備に異常はないか	目視	月1回	本社の自動監視モニターで管理している。異常時にはエラーメッセージを本社警備部で受信し対処している。状況に応じメーカーで対処する
10	法面、擁壁	法面	段差が発生していないか	目視	月1回	
			排水溝の損傷がないか（側溝に異常がないか）	目視	月1回	
			法尻の崩壊がないか	目視	月1回	
		擁壁	大量の湧水がないか	目視	月1回	
			亀裂、変形、破損がないか	目視	月1回	
			つなぎ目にずれがでていないか	目視	月1回	
水抜き穴から異常な土砂流出がないか	目視	月1回				
11	接地地盤	舗装なし	周辺からの土砂の流入、堆積がないか	目視	月1回	
			周辺への土砂の流出がないか	目視	月1回	
			草木の繁茂の状態はどうか	目視	月1回	

- ・台風、豪雨、土砂災害、地震等の災害には調査員の安全を確保しつつ、巡視を実施し対策を講じる。
- ・年1回の頻度で、草刈り、パネル洗浄をし景観維持に努める。
- ・年1回の頻度で、専門業者に依頼し保守点検設備不具合の特定調査を実施し対策を講じている。

3-2. 維持管理の保守点検項目、方法及びその実施頻度～専門業者用

会社名

点検日

年 月 日

対象	点検箇所	点検項目	点検方法	○か×を記入	備考
太陽電池アレイ	太陽電池モジュール	著しい汚れ、傷、破損がないか			
		端子箱の破損、著しい変形がないか			
		フレームの破損、著しい変形がないか			
	コネクタ	破損等がなく正常に接続されているか			
	ケーブル	配線の異常がないか			
	電線管	破損、変形がなく固定されているか			
	接地線	接地線に異常がないか			
架台		架台の変形や変質がないか			
		固定強度に懸念がないか。ボルト等の緩みがないか			
接続箱	本体	著しい汚れ、傷、破損がないか			
		固定ボルト等の緩みがないか			
		コーキング等防水処理に異常がないか			
漏電遮断機	本体	配線に著しい汚れ、破損がないか			
		本体に著しい汚れ、変形、破損がないか			
排水設備	排水溝	水路につまりがないか			
		亀裂、破損がないか			
		排水設備以外への漏水がないか			
フェンス	本体	著しい汚れ、破損がないか			
		標識や危険看板等の落下がないか			
		入口の施錠や開閉に異常がないか			
		無断侵入者がいないか	--	--	監視カメラにて24時間監視している。異常があった場合には、現地警備会社のセキュリティ要員が対応する
進入路、管理道	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がないか			
		周辺への土砂の流出がないか			
		雨水等により通路に異常がないか			
		草木の繁茂の状態はどうか			
パワーコンディショナー	本体	著しい汚れ、破損がないか			
		固定ボルト等の緩みがないか			
		コーキング等防水処理に異常がないか			
		設備室内の状況			
		運転時の異常がないか	--	--	本社の自動監視モニターで管理している。異常時にはエラーメッセージを本社警備部で受信し対処している。状況に応じ関東電気保安協会やメーカーで対処する
パワーコンディショナー接地場所の温度管理に異常はないか			温度異常時にはパワーコンディショナーが自動停止となる。本社警備部がエラーメッセージを受信し、保安点検責任者に連絡し復旧を図る		
パワーコンディショナー運転状況監視装置に異常はないか	--	--	本社の自動監視装置の異常時には本社システム要員で対処している。状況に応じメーカーで対処する		
監視装置	本体	設置設備に異常はないか	--	--	異常時にエラーメッセージを本社監視室で感知し対処している
監視カメラ	カメラ	設置に異常はないか			
気象計設備	本体	設置設備に異常はないか			本社の自動監視モニターで管理している。異常時にはエラーメッセージを本社警備部で受信し対処している。状況に応じメーカーで対処する
法面、擁壁	法面	段差が発生していないか			
		排水溝の損傷がないか（側溝に異常がないか）			
		法尻の崩壊がないか			
	擁壁	大量の湧水がないか			
		亀裂、変形、破損がないか			
接地地番	舗装なし	つなぎ目にずれがでていないか			
		水抜き穴から異常な土砂流出がないか			
		周辺からの土砂の流入、堆積がないか			
		周辺への土砂の流出がないか			
		草木の繁茂の状態はどうか			

特記事項

- ・台風、豪雨、土砂災害、地震等の災害には調査員の安全を確保しつつ、巡視を実施し対策を講じる。
- ・年1回の頻度で、草刈り、パネル洗浄をし景観維持に努める。
- ・年1回の頻度で、専門業者に依頼し保守点検設備不具合の特定調査を実施し対策を講じている。

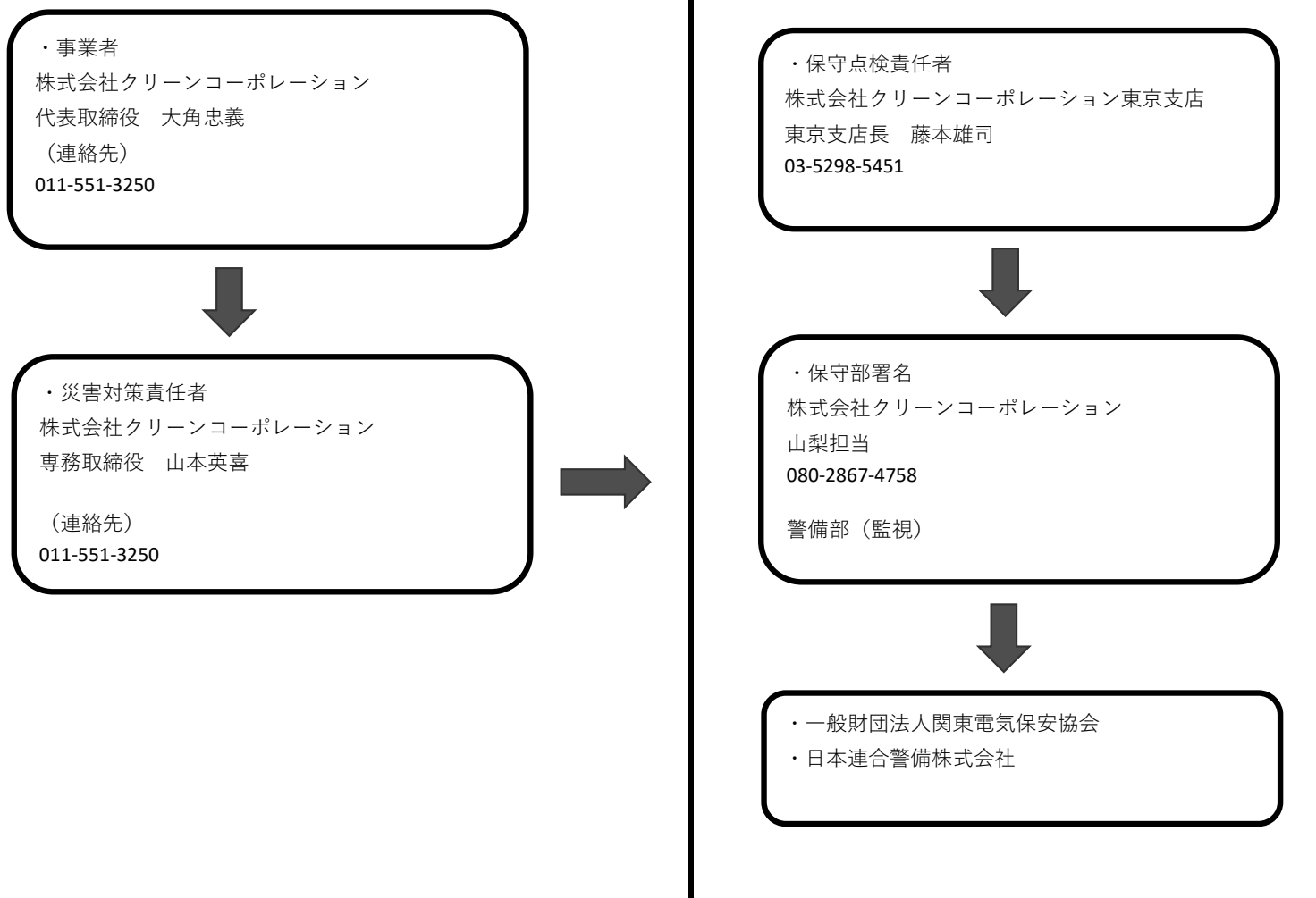
4. 太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容及びその実施体制

気象情報を常に意識し、現場の巡視及び以下の点検や対策を講じ、被害を未然に防止することで、施設の安定的な運用に努める。

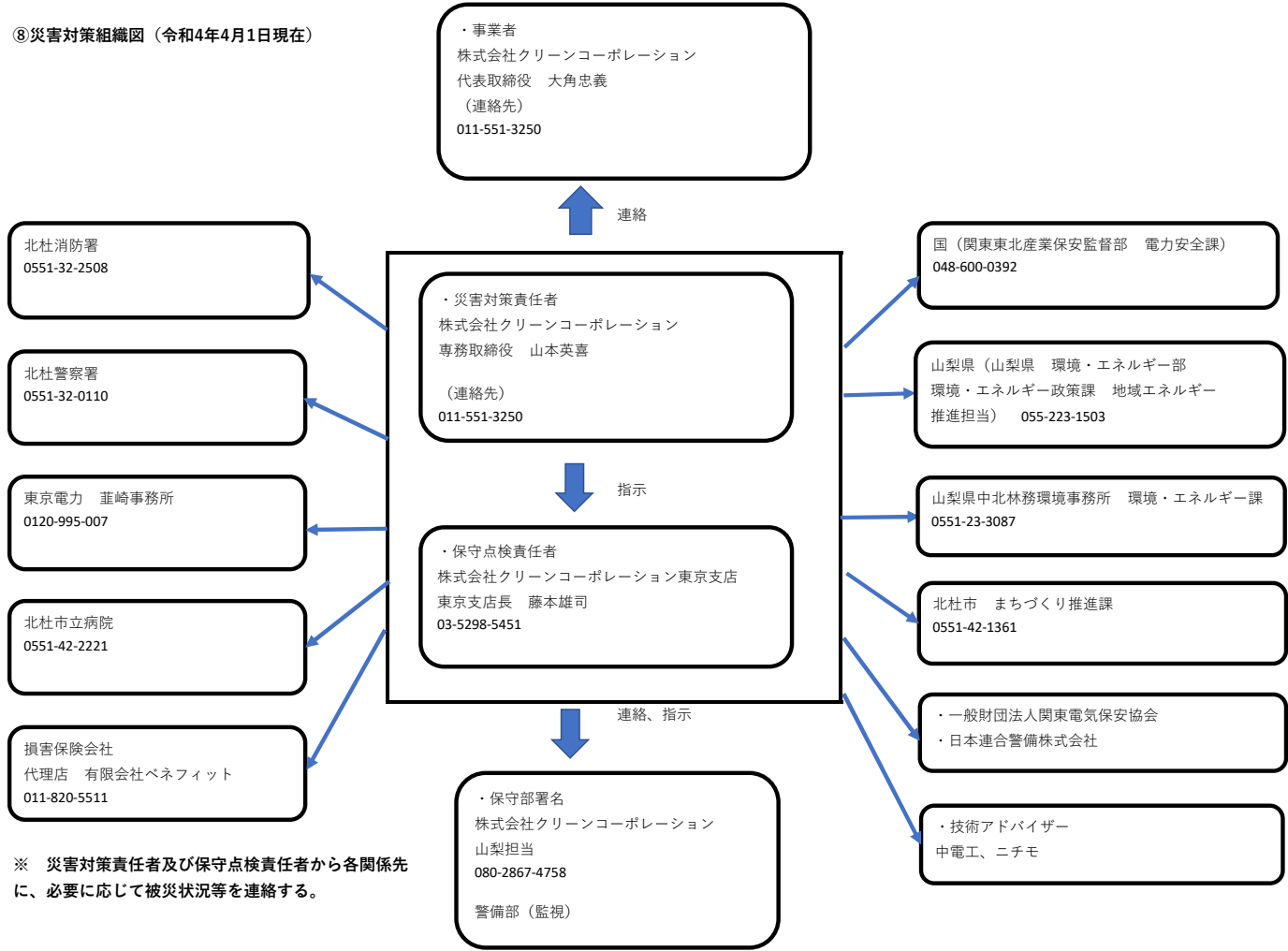
(確認項目)

- ① 台風（強風）による飛散
 - ・ 太陽電池モジュール、架台の固定部に緩みがないこと及び基礎等に強度が不足するよ
うな劣化がないことを3.維持管理の保守点検項目に従い巡視を実施
 - ・ 周辺残地物の飛散により設備が破損しないよう措置
 - (ア) ボルトの増し締めによる対応
 - (イ) 劣化が著しい設備の事前撤去等
 - (ウ) 周辺環境の整備
- ② 豪雨（洪水）による水害
 - ・ 土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、3.維持管理の保守点検項目に
従い巡視を実施
 - (ア) 堆積土砂の除去等、排水機能の確保
 - (イ) 法面保護、土嚢の設置等
- ③ 土砂災害
 - ・ 排水機能に異常がないか、3.維持管理の保守点検項目に従い巡視を実施
 - (ア) 堆積土砂の除去等、排水機能の確保
 - (イ) 法面保護、土嚢の設置等
- ④ 地震による倒壊等
 - ・ 太陽電池モジュール、架台の固定部に緩みがないこと及び基礎等に強度が不足するよ
うな劣化がないことを3.維持管理の保守点検項目に従い巡視を実施
 - (ア) ボルトの増し締めによる対応
 - (イ) 劣化が著しい設備の事前撤去等
- ⑤ 豪雪による倒壊等
 - ・ 太陽電池モジュール、架台の固定部に緩みがないこと及び基礎等に強度が不足するよ
うな劣化がないことを3.維持管理の保守点検項目に従い巡視を実施
 - (ア) ボルトの増し締めによる対応
 - (イ) 劣化が著しい設備の事前撤去等
- ⑥ 実施体制
 - 2.維持管理の実施体制と同様

⑦災害対策組織図



⑧災害対策組織図（令和4年4月1日現在）



※ 災害対策責任者及び保守点検責任者から各関係先に、必要に応じて被災状況等を連絡する。

5.土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が発生し、又は周辺地域の環境の保全上の支援が生じた場合に予定している措置の内容及びその実施体制

(災害発生時対応事項)

初動体制	事故・災害が発生した際、迅速に状況を把握し災害対策組織図により対応を協議し、災害発生時連絡体制表により関係する機関に連絡する
応急措置・二次災害防止対策	土砂流失やパネルの飛散等周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し二次災害が起きないように対策を講じる
復旧措置	応急措置後、復旧までの工程表を作成し、速やかに復旧作業を行う
再発防止対策等の対応計画	事故原因の究明及び現状の維持管理状況を分析し、再発防止のため維持管理計画を再検討する

※事業地に災害が発生していない場合でも、異常気象後は速やかに施設を確認し、必要な対策を講じる。